

平成21年度下半期財政公表

福生市の財政状況をお知らせします 問合せ財政課☎551-1534

市では毎年5月と11月に財政公表をしています。今回の公表は、平成21年度予算の3月末現在の執行状況です。

◆一般会計◆

市税や国庫支出金、地方交付税などを収入として、福祉や教育など、行政各分野の支出予定を議会の議決を受け、予算として運用している会計です。

平成21年度は、当初予算額が203億5,400万円、その後6回の補正予算により、予算総額は209億7,324万1千円となっています。

現在の市の財政状況は、景気低迷などにより依然として厳しく、市では一層の行政改革に取り組みながら、まちづくりを進めています。

◆収入・支出済額◆

歳入の収入済額は、197億1,711万3千円で収入率は94.0%、昨年の同期と比較し、3.0ポイント高くなっています。このうち市税の収入済額は80億4,624万9千円で、このほか国庫支出金が26億909万7千円、都支出金が26億3,730万9千円、地方交付税が23億6,253万5千円などとなっています。

歳出の支出済額は、190億255万1千円で支出率は90.6%、昨年の同期と比較し、1.5ポイント高くなっています。

◆財産の状況◆

土地については、鍋ヶ谷戸児童公園整備事業に伴い用地を取得したことによる増があり、3月末現在高は536,505.885㎡となりました。建物については、第二市営住宅エレベ-

ーター設置事業による増があり、3月末現在高は、140,983.400㎡となっています。

◆基金の状況◆

基金には、学校施設等整備基金など、施設整備等にあてるための積立基金と、特定事業の運用資金としての運用基金があります。3月末の基金残高は、学校施設等整備基金の取り崩しや、都市施設整備基金の積み立てと取り崩しなどにより、前年同期と比べ、総額で約8,600万円減少しています。

◆市債の状況◆

市債は国や都、金融機関などからの借入金です。公共施設の建設や下水道工事など多額の費用がかかる事業を行なうとき、市の財源不足や年度間の財源の負担調整、将来にわたり利用できる施設を後世代の市民の皆さんにも負担していただくという趣旨で借り入れる建設事業債のほか、市税や地方交付税など、一般財源の収入不足を補うための臨時財政対策債などがあります。

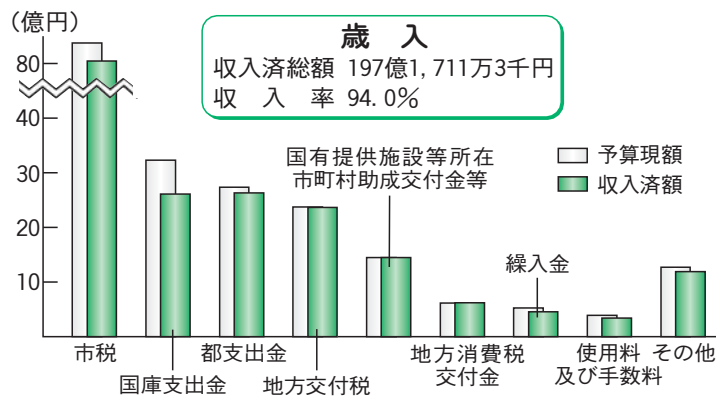
今後返済する市債の元金は、一般会計で約102億9,000万円、下水道事業会計で約68億7,000万円、総額で約171億6,000万円となっています。

◆特別会計◆

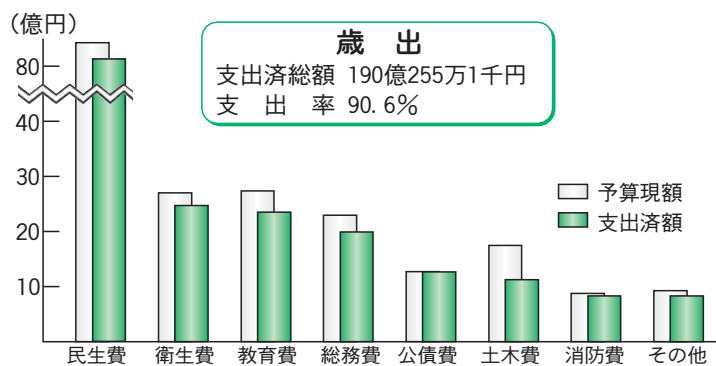
市が特定の事業を行なう場合、保険税や使用料など、特定の収入により支出をまかない、一般会計とは区分して経理を行なう必要がある会計をいいます。

現在、国民健康保険会計や後期高齢者医療会計(平成20年度から)など、6会計があります。

一般会計予算の執行状況(平成22年3月31日現在)



| 項目 | 予算現額 | 収入済額 | 収入率 |
|--------------------|--------------|--------------|--------|
| 市税 | 83億7,641万円 | 80億4,624万9千円 | 96.1% |
| 国庫支出金 | 31億3,212万1千円 | 26億909万7千円 | 80.7% |
| 都支出金 | 27億3,729万6千円 | 26億3,730万9千円 | 96.3% |
| 地方交付税 | 23億7,326万8千円 | 23億6,253万5千円 | 99.5% |
| 国有提供施設等所在市町村助成交付金等 | 14億5,028万8千円 | 14億5,028万8千円 | 100.0% |
| 地方消費税交付金 | 6億1,543万6千円 | 6億2,036万3千円 | 100.8% |
| 繰入金 | 5億2,317万9千円 | 4億5,689万1千円 | 87.3% |
| 使用料及び手数料 | 3億9,210万5千円 | 3億4,117万4千円 | 87.0% |
| その他 | 12億7,313万8千円 | 11億9,320万7千円 | 93.7% |

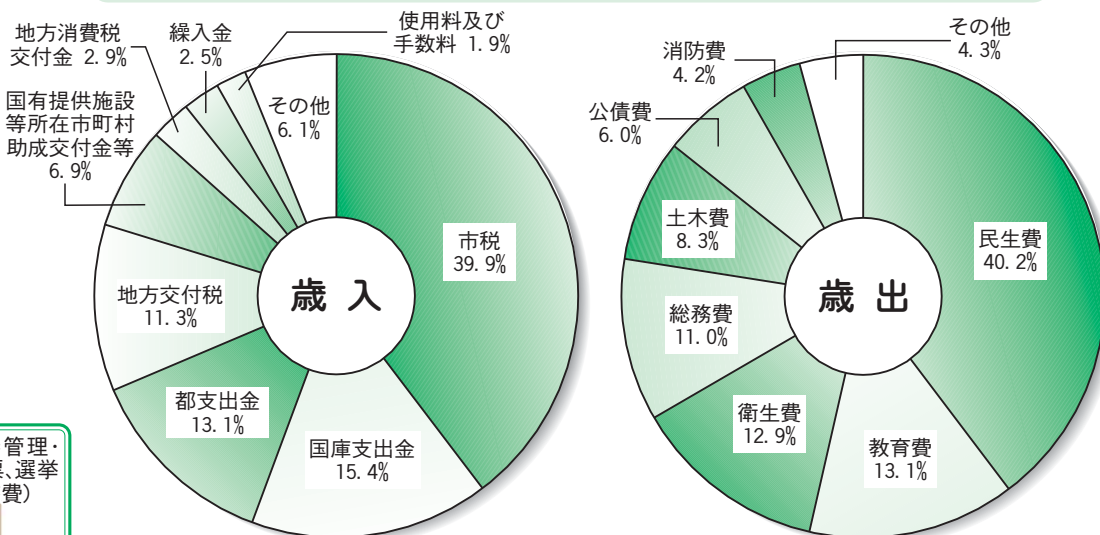


| 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 支出率 |
|-----|--------------|--------------|-------|
| 民生費 | 84億2,280万8千円 | 81億2,633万3千円 | 96.5% |
| 衛生費 | 27億238万4千円 | 24億7,187万7千円 | 91.5% |
| 教育費 | 27億3,679万6千円 | 23億5,220万1千円 | 85.9% |
| 総務費 | 22億9,717万2千円 | 19億9,196万2千円 | 86.7% |
| 公債費 | 12億6,832万9千円 | 12億6,685万6千円 | 99.9% |
| 土木費 | 17億4,591万5千円 | 11億2,455万1千円 | 64.4% |
| 消防費 | 8億7,317万3千円 | 8億3,174万3千円 | 95.3% |
| その他 | 9億2,666万4千円 | 8億3,703万5千円 | 90.3% |

市有財産の状況(平成22年3月31日現在)

| 区分 | 内 訳 | 現在高 |
|----|-----------------|--------------------|
| 土地 | 市庁舎、学校などの敷地 | 536,505.885㎡ |
| 建物 | 市庁舎、学校など(延べ面積) | 140,983.400㎡ |
| 物品 | 1件50万円以上の自動車等備品 | 554件 |
| 基金 | 学校施設等整備基金 | 17億4,703万円 |
| | 都市施設整備基金 | 17億3,581万4千円 |
| | 財政調整基金 | 16億4,127万9千円 |
| | ふるさと人づくりまちづくり基金 | 4億1,427万2千円 |
| | 市営住宅等管理基金 | 2億9,256万2千円 |
| | その他 | 4億5,618万6千円 |
| | 運用基金 | 国民健康保険高額療養費等資金貸付基金 |
| 合計 | | 62億9,314万3千円 |

平成21年度一般会計予算の構成比 予算総額 209億7,324万1千円



市債の状況(特別会計を含む) 平成22年3月31日現在高 171億5,821万1千円

| 事業別 | 借入先別 |
|-----------|------------|
| 下水道 | 財務省 |
| 土木 | 郵貯資金・簡保機構 |
| 臨時財政対策 | 地方公共団体金融機構 |
| 住民税等減税補てん | 東京都 |
| 社会教育 | 市中金融機関 |
| その他 | その他 |

特別会計予算の執行状況(平成22年3月31日現在)

| 区分 | 予算現額 | 収入済額 | 収入率 | 支出済額 | 支出率 |
|-----------|---------------|---------------|--------|--------------|-------|
| 国民健康保険会計 | 61億1,470万6千円 | 54億2,531万2千円 | 88.7% | 55億6,309万5千円 | 91.0% |
| 老人保健医療会計 | 2,388万7千円 | 1,950万1千円 | 81.6% | 1,643万3千円 | 68.8% |
| 介護保険会計 | 29億5,252万6千円 | 27億7,184万5千円 | 93.9% | 25億9,636万8千円 | 87.9% |
| 後期高齢者医療会計 | 8億344万4千円 | 7億6,598万1千円 | 95.3% | 7億140万9千円 | 87.3% |
| 下水道事業会計 | 15億1,885万4千円 | 15億4,439万4千円 | 101.7% | 13億4,474万8千円 | 88.5% |
| 受託水道事業会計 | 4億2,023万円 | 3億3,940万8千円 | 80.8% | 3億3,155万7千円 | 78.9% |
| 合計 | 118億3,364万7千円 | 108億6,644万1千円 | 91.8% | 105億5,361万円 | 89.2% |

福祉の向上に(民生費)
4,276円

健康の増進、リサイクル推進などに(衛生費)
1,301円

教育の充実、文化スポーツの振興に(教育費)
1,238円

庁舎の維持管理・運営、住民票、選挙などに(総務費)
1,048円

市が借り入れた市債の償還に(公債費)
667円

道路・公園の整備まちづくりの推進に(土木費)
592円

防災対策に(消防費)
438円

市議会の運営経費に(議会費)
143円

商工業の振興に(商工費)
78円

その他
219円

予算の使いみち

一般会計支出済額(190億255万1千円)を1万円に換算すると、目的別の使いみちはこのようになります。